

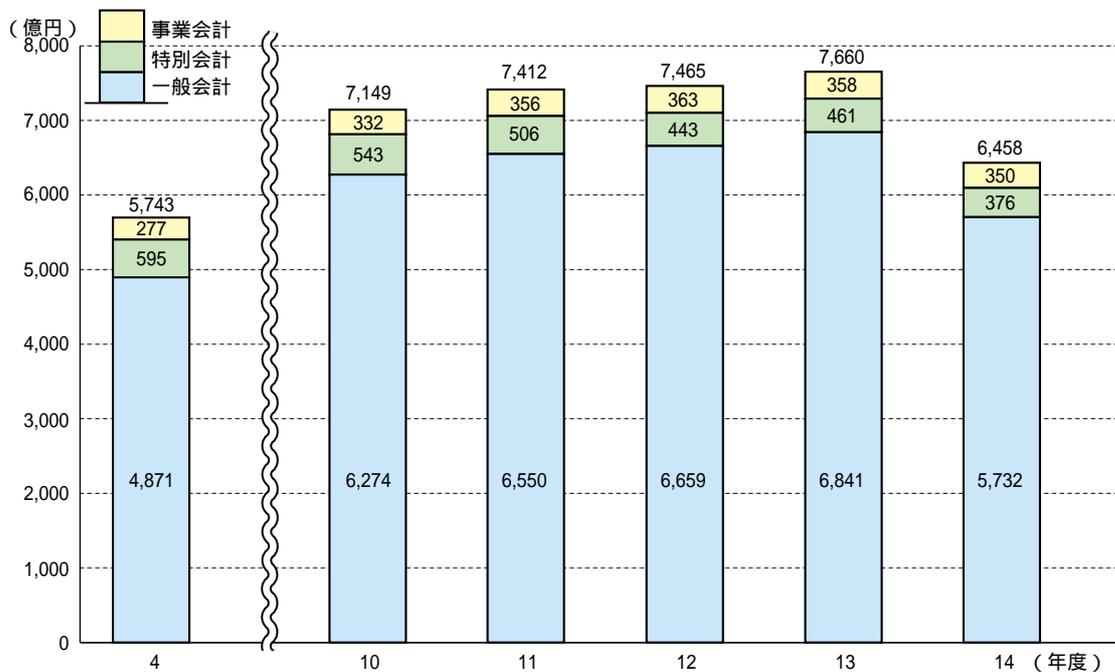
予算はいくらですか。

当初予算の状況

印減(単位:百万円、%)

区 分	平成14年度 当初予算額 (A)	平成13年度 当初予算額 (B)	増 減	
			額(A)-(B)	率 $\frac{(A)-(B)}{(B)}$
一 般 会 計	573,207	684,098	110,891	16.2
特 別 会 計	37,654	46,131	8,477	18.4
事 業 会 計	34,965	35,798	833	2.3
合 計	645,826	766,027	120,201	15.7

当初予算の推移



(注) 1.平成10年度は、6月現計予算額(経済対策分除く)です。

一般会計の当初予算規模は5,732億円で、前年度の当初予算に比べ16.2%減となっています。借換債、ペイオフ影響額を除くと実質9.0%減となりますが、これは準通年予算として編成したことによるものです。

特別会計は、中小企業近代化資金貸付金特別会計での償還金や繰出金の減、公営競馬特別会計での歳出経費の削減などにより、全体として18.4%減となりました。

事業会計は、電気事業会計において、輪島風力発電所の本年5月完成に伴う建設費の減などから、全体として2.3%減となりました。

ひとくちメモ

一般会計

県の中心となる会計で、県行政の基本的、普遍的とも言える経費、例えば、福祉、教育、土木、警察などに要する経費について、県税などを主な財源として経理する会計をいいます。

特別会計

例えば、大学生や高校生などの方に対して無利子の奨学金を貸与している育英資金の貸付事業については、その貸付に必要なお金として、一般会計の負担のほか、過去に貸付した方から返済いただくお金を充てることとしています。このように、特定の収入をもって特定の歳出に充てる事業について、一般会計の歳入歳出と区分して経理する会計をいい、育英資金特別会計、土地取得特別会計、公営競馬特別会計、中小企業近代化資金貸付金特別会計など11会計があります。

事業会計

例えば、県立中央病院や高松病院といった病院事業は、高度医療部分など一般会計が負担すべき部分を除いて、受診者からの収入をもって必要な経費を賄うことを原則としています。そうした企業的色彩の強い事業を行う会計をいい、県立中央病院事業会計、電気事業会計、水道用水供給事業会計など5会計があります。

地方財政計画

国が作成する翌年度の全国の地方公共団体全体の歳入歳出総額の見込額に関する計画のことをいいます。

地方財政計画には、

地方交付税を通じて地方財源を保障

地方財政と国家財政・国民経済等との調整

個々の地方公共団体の行財政の運営指針

という役割があります。

借換債

県債の借入は、一定年限の固定金利で行われていますが、借換債とは、借入先（民間金融機関等）との借入契約に基づき償還期間の途中で、残金をその時点の利率により借り換える（残金を全額返済し、同額を借り入れ）ことで、借入残高には影響しません。